

キャラクター名 プレイヤー名

ムメイ

メインクラス	ウォーリア	Lv.1:		レベル	7
サポートクラス	モンク	Lv.1:	モンク	性別	男
称号クラス				年齢	24
種族	人工魔族(ヒューリン)			境遇	放浪者
出自(効果)	人工魔族			目標	人探し

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	17	17	12	8	9	22	8
ボーナス	5	5	4	2	3	7	2
クラス修正	2	1	2	0	0	1	0
他修正						2	
能力値	7	6	6	2	3	10	2

HP	97
MP	67
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	オーラウェポン	至近	3	10	0	0	0	0	0
左手									
頭部	ハット					1			
胴部	スタデッドメイル					6			-1
補助	トラベラーズマント					2			
装身具	茶帯								
能力値			6	0	6	0	10	9	12
スキル				9		6	6		
その他				4					
総計(右)			9	23					
総計(左)			6	13	6	15	16	9	11
総計(両)									m
ダイス数			3 d	4 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	6			6	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	2			2	+ 2 d
アイテム鑑定	2			2	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

現在重量: 0

最大重量: 17

所持金: 預金・借金:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
邪神の加護	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果:	《幻想舞踏》使用時、一度に【幸運】の値まで使用可能にする。							
スマッシュ	1	5	マイナー	-	自身	自動成功		
効果:	ダメージ増加。そのメインプロセスの白兵ダメージ+【筋力】							
スラッシュブロー	3	-	DR直前	-	自身	自動成功	1/シーン	
効果:	ダメージ増加。武器攻撃のダメージに+[(SL*2)D]							
アームズマスタリー:格闘	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果:	「種別:格闘」の命中判定+1D							
ストロングスタイル	5	3	セットアップ	-	自身	自動成功		
効果:	ダメージ増加。「種別:格闘」の武器で攻撃時のみ有効。白兵攻撃のダメージ+[(SL)D]。ラウンド持続。							
ペネトレイトブロー	1	6	メジャー	武器	単体	命中		
効果:	「種別:格闘」の武器で攻撃時のみ使用可能。対象の【物理防御力】、【魔法防御力】を0とみなして白兵攻撃を行う。							
アイアンフィスト	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果:	「種別:格闘」の武器で攻撃時のみ有効。武器攻撃のダメージ+【精神】							
インデュア	1	5	効果参照	-	自身	-	1/100%	
効果:	バステを受けた直後に使用する。その時に受けたバステをすべて回復する。							
マインドアデプト	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果:	【精神】+2							
ソウルバスター	1	-	効果参照	効果参照	単体	自動成功	1/シリア	
効果:	ダメージを受けた直後に使用する。その攻撃で受けたHPダメージと同じ値だけ、攻撃を行った相手にHPロスを与える。自分の【最大HP】分まで。							
メタルマッスル	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果:	「種別:格闘」の武器で攻撃時のみ有効。武器攻撃のダメージ+2D。取得に《ストロングスタイル》5が必要。							
ボルテクスアタック	1	-	効果参照	-	自身	自動成功	1/シリア	
効果:	武器攻撃と同時に使用。対象を単体に変更しダメージ+[CL*10]							
幻想舞踏	1	-	判定の直前	-	自身	自動成功	CL/シリア	
効果:	その判定+1D							
モアタフネス	2	-	パッシブ	-	自身	-		
効果:	【最大HP】+[SL*3]							
ハードマッスル	2	-	パッシブ	-	自身	-		
効果:	【物理防御力】+[SL*3]							

元は東方出身のヒューリン。ムメイと言う名前は偽名。
 生き別れた姉を探して世界中を放浪している途中で捕らえられ、魔族化させられる。
 魔族化した際にアルビノとなる。

魔族化により身体から溢れるようになった瘴気を練りあげて自身の内に留め、
 肉体強化を行うという特殊な戦闘方法をとる。
 ただし、瘴気を体内に留めるには相当な精神力が必要で、留め過ぎると理性を失ってしまう。
 そのため、現在は身体能力の強化と右腕のみを銅並の強度、鋭さにすることが限界である。

